



やまぼうし

社会福祉法人 市島福祉会
認定こども園いちじまこども園

令和元年11月



こども園HP



〒669-4321
兵庫県丹波市市島町上垣138-1
(電) 0795-85-2330
(fax) 0795-85-2335
<http://www.ichijima-kodomoen.com>



<教育・保育理念>
受容・信頼・貢献感

いきょう
ちからいっぽい
じぶんらしく
まっすぐに

子どものしつけ

変わりゆく常識

児童相談所への虐待相談対応件数が増加を続けています。児童虐待防止対策のための児童福祉法等の改正など、抜本的な強化がされようとしています。

児童虐待と「しつけ」の違い

子どもの心を傷つけ、子どもの健全な成長・発達を妨げる行為が児童虐待です。一方「しつけ」は、子どもの欲求や理解度に配慮しながら、生活習慣や生きていく力、思いやり、社会のルール・マナーなどを身に付けるよう働きかけることです。

しかし、たとえ大人が「しつけ」のために行った行為でも、「子どもの視点」で考へると適切でない事があります。例えば「子どもが健康かつ安全であるか」「子どもにとってなくてはならないもの（衣・食・住）が与えられているか」「保護者などの家族が子どもにとって安心できる存在で、いつでも味方になり無償の愛情を注いでいるか」といったことが重要な判断材料となり、これらが当てはまらないければ児童虐待にあたると考える必要があります。

子どもへの体罰は虐待です

虐待を行う人の多くが「しつけのため」「口で言つてもわからないから体罰も必要」などと言うそうです。「愛があれば体罰をしてよい」と言う人もいます。確かに、悪いことを悪いと教えることは大切です。しかし体罰は子どもに恐怖感を与えることで言動をコントロールする方法です。また、即効性があるからといって体罰を続けると、ほかのしつけ方がわからなくなってしまいます。大切なのは、体罰によって容易に問題を解決することではなく、子ども

と真剣に向き合い、一緒に解決していくことです。

こども園では、職員がお互いの言動を振り返るための人権研修を行ったり、子どもを尊重することや子どもの人権擁護についてあらためて意識を高め、自らの教育・保育を振り返るためにセルフチェックを行う機会を設けています。

子ども達が幸せに生きていくためにできることを今後も丁寧に続けていきます。

ひなた。

ひなた

そこは庭でも廊下でも、なんと、なごやかに人をひきつけることか。

ひなた。

それは子どもでも大人でも、なんと、うつとりと人を睦ませることか。

ひなたには陰がない。冷たさがない。

明るく、暖かく、人の心を解き又溶く。

自分への不用意、人への親しみ。

眠りもせず、

醒め過ぎもせず、

離れもせず。

抱きしめもせず。

ただおつとりと、

我もなく

他もない。



倉橋惣三の言葉



倉橋惣三(1882-1955)

「日本のフレーベル」あるいは「日本の幼稚教育の父」と呼ばれる幼児教育学者。倉橋が展開した子どもの心に徹底的に寄り添い、子どもの遊びや自発性を重視した幼児教育論が特に有名である。